

第3次あきた子ども・若者プラン



目指す社会

子ども・若者を尊重し、全ての世代が
支え合いながら共に生きる社会

施策展開に当たっての基本的な視点

1 社会を構成する
担い手として子ども・
若者を位置づける

子ども・若者と大人がお互いを尊重
しあいながら、社会を構成する担い手
として共に生きていきます。

2 子ども・若者の
置かれている状態に
応じて支援する

一人ひとりの置かれた状況、発達段
階、性別等に応じてきめ細かな支援を
行います。

3 多様な主体による
取組とネットワー
ク化を促進する

社会を構成する多様な主体の連携を推
進していくとともに、各主体が情報を共
有しながらネットワーク化を図ります。

基本目標

- ①子ども・若者が健やかに成長できる環境づくり
- ②困難を有する子ども・若者への支援
- ③秋田の未来を切り拓く子ども・若者への支援

秋田県

ステージごとの施策

施策を構成する柱

乳幼児期

- 施策1 安心して出産できる環境の整備
- 施策2 子育てやその支援の充実
- 施策3 要保護児童等への支援
- 施策4 支援を必要とする親へのサポート

- ①母子保健対策の充実 ②周産期医療体制の整備
- ①就学前教育・保育の充実 ②子育て世帯への経済的支援の実施 ③父親の育児参画の促進 ④地域における子育て支援の充実 ⑤一般事業主行動計画の策定を通じた企業の取組の促進
- ①児童虐待防止対策の推進 ②障害のある子どもへの支援 ③発達障害のある子どもへの支援 ④社会的養護体制の充実
- ①ひとり親家庭への支援 ②DV対策の推進 ③子どもの貧困対策の推進

学童期

- 施策1 心身の健康づくりの推進
- 施策2 家庭や地域の教育力の向上
- 施策3 安全・安心な環境の確保
- 施策4 要保護児童等への支援

- ①体力づくり・スポーツ活動の推進 ②食育の推進
- ①家庭教育支援体制の充実 ②地域教育支援体制の充実 ③家庭・地域におけるインターネット健全利用の推進 ④父親の育児参画の促進
- ①安全・安心なまちづくり支援 ②消費環境への対応力の向上 ③インターネットセーフティの推進
- ①障害のある子どもへの支援 ②発達障害のある子どもへの支援 ③児童虐待防止対策の推進 ④児童ポルノ等の犯罪対策の推進 ⑤社会的養護体制の充実 ⑥ひとり親家庭への支援 ⑦DV対策の推進 ⑧子どもの貧困対策の推進

義務教育期

- 施策1 豊かな人間性を育む学校教育の推進
- 施策2 小・中学校の連携の推進
- 施策3 学校・家庭・地域の連携の推進
- 施策4 いじめ防止と困難を有する子どもへの支援

- ①ふるさと教育の推進 ②確かな学力の定着 ③多様な体験活動の推進 ④環境・自然保護活動の推進 ⑤読書活動の推進 ⑥心の教育の推進 ⑦障害者理解の促進
- ①基本的な生活習慣や学習習慣の定着 ②生徒指導の充実 ③学習指導の充実 ④特別な支援を要する子どもへの対応の充実 ⑤体系的なキャリア教育・情報モラル教育の推進
- ①学校を核とした地域全体の教育力の向上 ②子どもたちの安全・安心な居場所づくりの推進 ③地域ぐるみの学校安全体制の整備・推進 ④子どもたちの規範意識の醸成
- ①いじめ防止対策の推進 ②不登校対策の推進 ③教育相談環境の整備

思春期

- 施策1 心身の健康づくりの推進
- 施策2 個性と創造力を育む教育の推進
- 施策3 ふるさとへの愛着の醸成と国際的視野の育成
- 施策4 社会参加・参画機会の拡大
- 施策5 社会への旅立ちの支援
- 施策6 無業の若者・障害のある若者等への支援
- 施策7 若者を非行・事件から守る取組

- ①体力づくり・スポーツ活動の推進 ②心の健康づくり・自殺予防の推進 ③性教育の推進 ④薬物乱用防止教育等の推進
- ①学校教育の充実 ②多様な体験活動の推進 ③環境・自然保護活動の推進 ④地域とともにある学校づくり ⑤多様な選択を可能にする教育の充実
- ①ふるさとへの愛着の醸成 ②国際理解の促進 ③国際交流の促進
- ①ボランティア活動の促進 ②文化活動の推進 ③子ども・若者の「声」の反映
- ①職業意識の形成支援 ②職場体験・インターンシップの充実 ③進路指導・職業相談・就職支援の充実 ④奨学金制度による経済的負担の軽減
- ①無業の若者への支援 ②障害のある若者への支援 ③発達障害のある若者への支援 ④社会的養護体制の充実 ⑤ひとり親家庭への支援 ⑥子どもの貧困対策の推進
- ①健全育成運動の推進 ②非行防止活動の促進 ③インターネット利用による被害等の防止 ④児童虐待防止対策の推進 ⑤DV対策の推進 ⑥児童買春・児童ポルノ等の犯罪対策の推進 ⑦立ち直りへの支援

青年期

- 施策1 職業能力開発・就労等の支援
- 施策2 多様な学びの場の確保
- 施策3 地域の活力を担う若者への支援
- 施策4 出会いと結婚・子育て等の支援
- 施策5 社会的自立に困難を有する若者への支援

- ①就業のための能力開発支援 ②県内定着・回帰に向けた支援 ③起業家意識の醸成と起業活動への支援
- ①社会人の学習機会の提供 ②高等教育機関による学びの機会の提供 ③芸術・文化に親しむ機会の充実 ④環境・自然保護活動に関する学びの機会の提供
- ①ボランティア・NPO活動等への参加促進 ②若者文化への支援 ③地域で主体的に行動する若者の育成・支援
- ①出会いと結婚への支援 ②企業における独身従業員の結婚支援の促進 ③企業における仕事と育児・家庭の両立支援の促進 ④ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組の推進
- ①若者の自立に向けたサポート ②障害のある若者の支援及び学びの機会の充実 ③ひきこもり対策の推進 ④職場におけるメンタルヘルス対策の促進

プランの
推進期間と
位置づけ

- 根拠法令：子ども・若者育成支援推進法第9条第1項
- 推進期間：令和3年度から6年度までの4年間
- 県の子ども・若者育成支援の基本的な指針
- 対象とする「子ども・若者」は0歳～30歳代

プラン本文については、秋田県ウェブサイト
「美の国あきたネット」に掲載しています。

こちらからどうぞ



令和3年3月発行

秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号
TEL 018-860-1552
FAX 018-860-3895
E-mail persons@pref.akita.lg.jp

子ども・若者の成長に応じた施策を展開



乳幼児期（生まれる前～5歳）

施策1 安心して出産できる環境の整備

母子保健対策や周産期医療体制の充実など、安心して出産できる環境整備を促進します。

施策2 子育てやその支援の充実

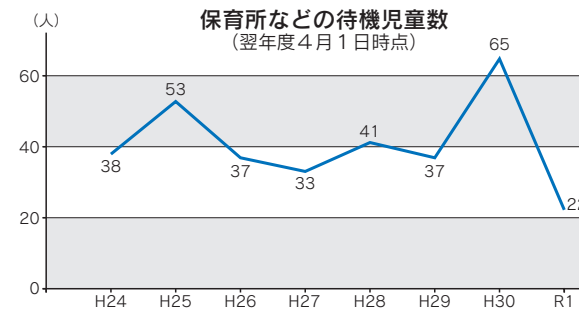
就学前の保育の受け皿を充実させるほか、父親の育児参画や企業の仕事と子育ての両立支援を促進します。

施策3 要保護児童等への支援

児童虐待防止に向けて早期発見・早期対応の取組を強化するとともに、「里親制度」の普及と啓発に取り組みます。

施策4 支援を必要とする親へのサポート

ひとり親家庭への生活・就業支援やDV対策を推進します。



【主な指標】

指 標	単位	現状値 (R1)	目標値 (R6)
翌年度4月1日時点の 保育園等の待機児童数	人	22	0
母子家庭の年収240万円 以上の世帯の割合	%	17.1	20.0

学童期（6歳～12歳）

施策1 心身の健康づくりの推進

スポーツを通じた体力の向上や人格形成など、心身両面の健康づくりに向けた取組を充実します。

施策2 家庭や地域の教育力の向上

家庭教育支援体制の充実や、放課後児童クラブ等における子どもの居場所づくりを促進します。

施策3 安全・安心な環境の確保

安全・安心な地域づくりを促進するとともに、インターネットセーフティを推進します。

施策4 要保護児童等への支援

障害のある子どもの状況に応じた支援・指導のほか、児童虐待の防止対策や児童ポルノ等の犯罪対策を推進します。

【主な指標】

指 標	単位	現状値 (R1)	目標値 (R6)
朝食の摂取率(毎日食べる) (小学5・6年生)	%	88.9	92.0
放課後児童クラブ 待機児童数	人	51	0

義務教育期（6歳～15歳）

施策1 豊かな人間性を育む学校教育の推進

子ども一人ひとりに確かな学力を定着させつつ、ふるさと教育や多様な体験活動を推進します。

施策2 小・中学校の連携の推進

義務教育9年間を通じた連続性のある教育活動を展開するため、小・中学校の連携を推進します。

施策3 学校・家庭・地域の連携の推進

学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりを推進します。

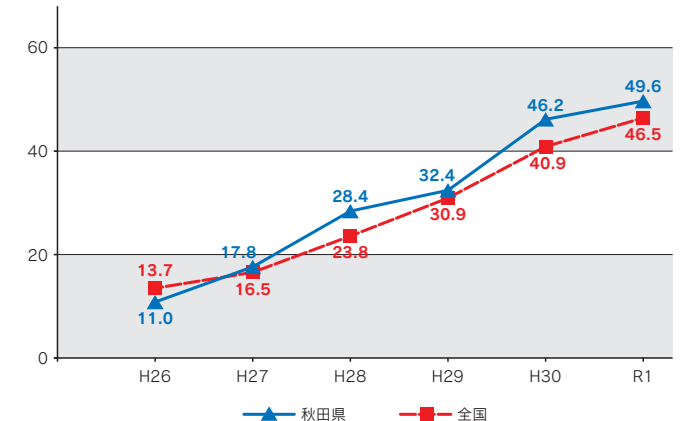
施策4 いじめ防止と困難を有する子どもへの支援

いじめ認知後の即時対応や不登校対策を推進します。

【主な指標】

指 標	単位	現状値 (R1)	目標値 (R6)
認知したいじめの解消率 (小・中学校)	%	93.8	95.0
SOSの出し方に関する教育の 実施校の割合(小・中学校)	%	8.5	40.0

千人当たりのいじめの認知件数



青年期（おおむね18歳～30歳代）

施策1 職業能力開発・就労等の支援

就業のための能力開発への支援や、就職マッチング機会の拡大等により、県内定着・回帰を促進します。

施策2 多様な学びの場の確保

県民の多様で高度な学習ニーズに対応するため、体系的かつ総合的な学習機会を提供します。

施策3 地域の活力を担う若者への支援

若者による地域活性化の取組を促進するほか、地域で主体的に行動する若者を育成・支援します。

施策4 出会いと結婚・子育て等の支援

若者の出会い・結婚を支援するほか、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組を推進します。

施策5 社会的自立に困難を有する若者への支援

ニートやひきこもり状態にある若者の自立に向けたサポートを強化します。

【主な指標】

指 標	単位	現状値 (R1)	目標値 (R6)
Aターン就職者数	人	1,058	1,300
若者の自立支援を通じた進路 決定者数 ※4年間の累計	人	101	400

思春期（13歳～おおむね18歳）

施策1 心身の健康づくりの推進

体力づくり・スポーツ活動や心の健康づくり・自殺予防の取組を推進します。

施策2 個性と創造力を育む教育の推進

少人数学習やICTを活用した学習を推進するほか、男女共同参画等について考える教育を充実します。

施策3 ふるさとへの愛着の醸成と国際的視野の育成

ふるさとと触れ合う機会を充実させるとともに、国際理解・国際交流を促進します。

施策4 社会参加・参画機会の拡大

地域社会の一員であることの自覚を高めるため、ボランティア活動の促進や文化活動の推進を図ります。

施策5 社会への旅立ちの支援

キャリア教育の推進や、進路指導・就職支援等の充実を図るとともに、教育に係る経済的負担を軽減します。

施策6 無業の若者・障害のある若者等への支援

無業の若者や障害のある若者に対し、進路相談や就労支援等を実施します。

施策7 若者を非行・事件から守る取組

インターネット利用による犯罪被害等から子どもたちを守る取組を推進します。

【主な指標】

指 標	単位	現状値 (R1)	目標値 (R6)
高校生の県内就職率	%	67.8	74.0

高校生の県内就職率の推移

